学校番号	402

令和２年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅱ	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	高校生の美術２　（日文出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

■　感じ取ったことから考える「絵画・彫刻」、目的や機能から考える「デザイン」、美術作品などのよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫などを感じ取り、理解を深める「鑑賞」の分野について学習します。
■一人ひとり、思いや見方、感じ方が違います。表現形式の特性や形体・色彩などについて着目して、自分なりの感じ方や見方、表現を深めていきましょう。違った見方を「鑑賞」で共有すると、また更に広がったり深まったりします。

2　学習の到達目標

美術の創造的な諸活動を通して、美的体験を豊かにし、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:美術への関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心をもち、主体的に個性豊かな表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、自然、自己、社会などを深く見つめ主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて表現方法を工夫して表している。	美術作品などの表現の工夫や美術文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	制作の様子 ワークシート 鑑賞活動やグループワークの様子	ワークシート アイデアスケッチ 制作途中の作品 (完成)作品	制作途中の作品 (完成)作品	ワークシート 発言内容

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期	美術Ⅱについて	【鑑賞】 ・オリエンテーション 教科書等を鑑賞し、多様な表現形式について学び、「美術Ⅱ」の学習イメージを持つ。	◎			○	a:美術の多様な表現に関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。 d:美術作品などのよさや美しさを感じ取り、美術の働きや文化についての理解を深めている。	学習活動の様子
	図と地の展開（カラータイル）	【デザイン】【鑑賞】 ・カラータイルの考案 壁、床、舗道等に使用することを想定し、デザインする。 ・アイデアスケッチ グループごとに目的やテーマを決める。 テーマに沿ったタイルのデザインを各自で考える。 ・アイデアスケッチの相互鑑賞 ・制作 ・相互鑑賞	◎ ◎ ◎ ◎	◎ ◎ ◎	○ ○ ◎	○ ○	a:生活空間のイメージをデザイン表現することに関心を持ち、形や色彩などの働きを考えながら構想を練ったり、表現したりしようとしている。 b:条件や美しさなどから、形や色彩などの働きを考えて表現の構想を練っている。 c:配色技法の特性を生かし、条件や計画を基に表現している。 d: 他の生徒の作品などのよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫などを感じ取り、作品などについて理解を深めている。	制作の様子 制作途中の作品 作品 鑑賞活動の様子や発言内容
後期	希望をかたちに（ハンカチの原画制作）	【デザイン】【鑑賞】 ・アイデアスケッチ 災害復興支援として伝えたいメッセージやイメージを色彩や形体で表現する。社会的状況などから主題を生成する。 ・主題を基に構想を練る。 ・構想を基に自分の表現意図に合う表現方法を工夫する。 ・主題を追及し、表現を深める。 ・他者の作品から、作者の主題、意図、創造的な表現の工夫などを感じ取り、理解する。	◎ ◎ ◎ ◎	◎ ○ ○	◎ ◎	◎	a:テーマを基にメッセージをより印象的に表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:テーマを基に感性や想像力を働かせて、自己の内面を見つめて感じ取ったことや考えたことから主題を生成し、表現形式の特性を生かして、形体、色彩、構成などを工夫して創造的な表現の構想を練っている。 c:意図に応じて材料や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して、主題を追及して表現している。 d:他の生徒の作品などのよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫などを感じ取り、作品などについて理解を深めている。	アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 作品 鑑賞活動の様子や発言内容

※　表中の観点について　a…美術への関心・意欲・態度　b…発想や構想の能力
c…創造的な技能　d…鑑賞の能力

※　年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）

の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。